

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月20日

計画の名称	小野原地区一時避難地防災機能の強化（防災・安全）											
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）											
交付対象	箕面市											
計画の目標	本計画の目標は、一時避難地である松出公園に、かまどベンチ、マンホールトイレ、応急救護用四阿等を整備することで、一時避難地としての防災機能の強化を図り、災害時における避難の確実性の向上や、避難者の安全及び地域住民の安心を確保し、今後の地域防災力の向上や防災意識の高揚に資することをめざす。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	20	A	20	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	1	地区内総人口に対する避難所収容人数の増加（1,300人→3,400人）	地区内総人口に対する避難所収容人数の増加 避難所収容人数（現状）1,300人（整備後）3,400人、地区内総人口14,000人	1300人	人	3400人	
2	一時避難地想定収容者の避難地への到達時間の短縮（18分→10分）	避難所（地）までの到達時間の短縮 避難所（地）までの到達時間（現状）18分(1.45km)、（整備後）10分(0.8km)	18分	分	10分		

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	箕面市	直接	箕面市	-	-	都市防災総合推進事業（ 小野原地区）	一時避難地の整備	箕面市				20	-					
															小計	20					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

箕面市みどりまちづくり部公園緑地室にて実施

事後評価の実施時期

R6年度9月

公表の方法

箕面市HPに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

かまどベンチ、マンホールトイレ、応急救護用四阿等を整備したことで、整備前と比較して一時避難地としての防災機能の強化を促進した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

かまどベンチや応急救護四阿等を整備したことで、子育て世代はもとより、その他の世代の公園利用に増加が見られた。

特記事項（今後の方針等）

公園施設の点検などを引き続き適切な管理を行い、災害時における避難の確実性の向上や、避難者の安全及び地域住民の安心を確保できるよう努める。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	3400人	
	最終実績値	3400人	
2	最終目標値	10分	
	最終実績値	10分	